

わたくしたちの健康

年頭所感

朝霞地区医師会 会長 村山正昭 むらやまさあき

☎464-4666

新年明けましておめでとございます。市民の皆様にはつつがなく新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年にも災害の多い年でした。被災された方々には改めてお見舞い申し上げます。地区内の病院のいくつかには既に災害時に医療支援に出動するDMAT（災害派遣医療チーム）が整備されていますが、朝霞地区医師会でも、埼玉県医師会の指導のもと災害時の医療支援を踏まえて主に開業医で構成されるJMAT（日本医師会災害医療チーム）の立ち上げを計画しています。また、朝霞地区4市との防災協定に基づき4市からの要請によって、指定避難所での医療活動に当たれるよう整備を進めて行くとともに、引き続き埼玉県南西部地域災害拠点病院である「埼玉病院」と連携して災害に備えての医療のシステム作りを推進していきます。

本年はオリンピック・パラリンピックが開催されます。当地区では朝霞市・和光市・新座市が射撃の会場となり、多くの関係者や観客の方が訪れられると思います。大変暑い期間ですので、行政も熱中症対策に万全を期することになっていきますが、医師会では、救護所への医師派遣、病院での後方医療体制を組んで協力する予定です。この地を訪れた方や市民の方に元気に楽しくオリンピック・パラリンピック観戦していただける事を祈念し、皆様方とともに大会を盛り上げていきたいと思っています。

また、今年は、朝霞市を除く3市が市制施行50周年を迎えます。関係各市の皆様には改めてお慶び申し上げます。この間、4市の人口は2倍強になりました。医療機関も増加し、医師会に所属する医師の数も、市制施行当時4市で96名でしたが、360名に増加して現在は川越市医師会、所沢市医師会を超え県西部では最も大きな規模の医師会に成長しております。朝霞地区4市は現在のところ埼玉県内でも若い世代が多い地域と言われています。しかし、その高齢化のスピードは急速であることが懸念されています。急速な少子高齢化に対して安心・安全の地域社会を発展的に維持するために、小児・周産期医療、在宅医療の充実、介護と医療の連携強化に努力して、4市の市民の皆様が目指す住みよい地域作りの一翼を担える医師会でありたいと思っています。

本年も4市の市民の皆様にとって希望と笑顔に満ちた一年となりますことを祈念して、新春のご挨拶といたします。



わたくしたちの健康

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	電話(048)	場所	施設名	科目	電話(048)
1	5	和光駅前クリニック	外・内・小・整外・消内・肛・リハ	460-3466	志木	ここ肌クリニック	皮・精・心内	458-3956
	12	新座 高橋医院	内・小	478-2689	和光	和光脳神経外科・内科	脳外・内・放・神内	424-3870
	13	新座 志木南口クリニック	内・外・小・消内・整外・肛・リハ	485-6788	志木	いろは橋すずき眼科	眼	485-8950
	19	朝霞 あおば台診療所	脳外・内・小	474-5270	新座	新座駅前耳鼻咽喉科	耳・アレ	458-0390
	26	新座 小熊クリニック	消内	042-471-5098	朝霞	はねだクリニック	内・外・消内・肛・放	469-2139

日曜日、祝日に開局している薬局

下記のQRコードから確認できます。



※当番医は変更になる場合があります。確認してからお出かけください。